

どぎょっこ

令和7年3月発行
荒川南部土地改良区
那須烏山市東原 68-5
☎ 0287-88-7599

草刈応援隊 -効果的な維持管理を目指して-



高齢化などで従事者への負担が増大しており、負担の軽減を図るため、自走式草刈機を2台（4年度、5年度）導入し、効率的・効果的な草刈り作業を行っています。

令和6年度から、平日に活動できる者を中心に草刈応援隊を組織し、管内4地区の未舗装の農道を中心に年4回程度の草刈り作業を行っており、効率化を図りながら今後も継続していく予定です。（市内では雑草が繁茂した農道において軽トラの転落事故が発生しています。）

ハンマーナイフモア走行距離(令和6年)2台で約200km

1台当たり 宇都宮駅→東京駅の距離を走行

新しい草刈り研修

2月14日（金）県主催の「新しい形の草刈りに取り組む」と題した草刈り研修が県総合文化センターで開催されました。当保全会において実践している「草刈応援隊」の取り組みが先進事例として県から紹介され、平野事務局長が講演しました。

また、当保全会から8名が研修会に出席し、安全な草刈りについて研修を受けました。



<講演する平野事務局長>



<受講した参加者>

栃木県土地改良区事業団体連合会長表彰



久郷 浩理事長におかれましては、長年にわたる土地改良事業への多大な貢献が評価され、佐藤 勉会長から表彰されました。

…………… 目 次 ……………

- 1 草刈応援隊・新しい草刈り研修
- 2 第25回通常総会・維持補修の状況（土地改良区実施分）
- 3 維持補修の状況（保全会実施分）共同実施各地区の活動
- 4 農村環境保全活動
- 6 土地改良区からのお知らせ

第 25 回通常総

去る3月27日（水）、出席者 17 人（書面議決 112 人）により、第 25 回通常総会が有効に開催されました。

総会では、来賓として川俣純子市長が祝辞を述べられたあと令和 5 年度事業報告・収支決算報告（貸借対照表、収支決算書等）、令和 7 年度事業計画（案）・収支予算（案）などが上程され、承認・可決されました。



<あいさつする久郷理事長>



<祝辞を述べる川俣市長>

維持補修の状況

土地改良事業完了から15年以上が経過しているため、農業用施設について適切な維持管理を行い、長寿命化を図って行く必要があります。

なお、土地改良区の維持管理費予算には限りがありますので、①改良予算で行うもの（大規模な工事のほか、専門的な技術や資格（電気工事等）が必要なもの）、②多面的機能支払交付金を活用して行う作業に区分し、限られた予算を効果的に使用して行くこととしています。

（土地改良区実施分）

○ 9号機場（小埜）

- 浚渫・ホヅツ 修繕工事 -

水中ホヅツのモーターの機能が著しく低下し、必要な用水の確保に支障を来たしたので、浚渫と水中ホヅツ修繕（羽根車等交換）工事を行いました。

（前回：浚渫/令和2年、ホヅツ交換/平成26年）



○ 5・6号揚水機場（大里）

- 浚渫・チャッキ弁交換工事 -

増水による泥・砂等が堆積し用水量が低下したことから、エアリフト浚渫を行いました。

（前回：浚渫/令和2年、6号ホヅツ整備/令和2年、5号ホヅツ交換/令和3年）

○ 10号機場（小埜）

- 浚渫工事 -

取水層に多くの砂等が堆積し水中ホヅツの長期使用に支障を来たすので、長寿命化の観点から浚渫工事を行いました。

（前回：浚渫/令和2年、ホヅツ交換/令和2年）



保全会実施分(共同作業)

法面災害復旧工事(大里万行下) 保全会共同作業

昨年 9 月 15 日の多雨(2 時間雨量約 100mm)により川原山側排水路の土手が崩壊したため、市から資材の提供を受け直営施工により復旧工事を行いました。



用排水路修繕工事(大里鴨毛) 保全会共同作業

排水路の底が地震や増水により崩壊していることが確認され、更に崩壊拡大も予想されたため、直営施工により用排水路修繕工事を行いました。



- 2 -



各地区の活動

定期的に農道、水路、揚水機場、ため池等の草刈りを実施するほか、点検・確認の結果に応じ、補修等が必要な箇所について補修作業を行っています。



<高瀬
用水路
水漏補修>

<大里
農道
草刈り>





＜小埤
用排水路
草刈り＞

＜森田
排水路
補修＞



農村環境保全活動（土地改良区生態系保全委員会・保全会）

当保全会では、平成30年からヒマワリの植栽を始め、令和5年からJR東日本の協力を得て2度目のヒマワリの種まきを行いました。開花時にJR烏山線が速度を落として運転する企画やポスターを主要駅に掲示するほか、宇都宮駅や車内放送するなどのPRをしていただき、テレビや新聞などで報道され、お盆前後に多くの来場者で賑いました。

ホタル観察会に合わせて「JR烏山線に乗ってホタルを見に行こう」という企画も行われ、ホタルを見に多くの方が来られ、中には遠方から来られた方もいました。

また、ホタル資源保護のため、2月にはJR東日本社員のほか地域の子供たちも参加して、猿久保田んぼ公園及び周辺の小川の清掃や小砂利撒きを行いました。

生き物調査



＜6月8日 一般参加者33名 全会員20名＞

簡易トイレ設置(市)



＜設置期間：6月～10月上旬＞

ホタルの観察会



＜電車での参加者を出迎えるJR社員と保全会員＞



＜説明を受ける参加者 約120名参加＞

ヒマワリの植栽(JR と共同)



<JR社員と保全会員による種まき>



<種まき作業の参加者>



<とちぎTVの取材を受ける来場者>



<除草作業/JR 社員>



<展望台設置・除草作業/JR 社員、保全会員>



<速度を落として走行するアキュム>



<ヒマワリの粉碎作業>



<収穫祭の餅つき>



<アキュム 10 周年記念
ヘッドマーク(ヒマワリ)>



<ホテル増殖作業の参加者>

「農に関わる地域づくり」受賞



当組織の長年の取り組みに対し、栃木県農地水多面的機能保全推進協議会長から表彰されました。



<猿久保田んぼ公園の彼岸花>

土地改良区からのお知らせ

◎ 資格得喪通知の提出について

農地の全部又は一部について、売買、交換、贈与・相続をした場合には、土地改良区への届け出（資格得喪通知）が必要です！

届け出をすることで、土地台帳・組合員名簿が変更になります。

土地改良法第43条第1項の規定により、農地の売買・相続など組合員資格に変更があった場合は、組合員の皆様から土地改良区へお知らせいただくことになっています。

◎ 営農座談会について

営農座談会については、ブロックローテーションの周知・説明等を主な目的として開催してきましたが、ブロックローテーションを止めていますので、令和6年度以降は開催しないこととしました。

荒川南部土地改良区役員等名簿

	理事・監事		委員会		
	理 事	監 事	用排水調整委員	営農検討委員	生態系保全委員
高 瀬	田野邊俊彦 藤田 重美 矢口 正夫		○藤田 重美 田野邊俊彦 大森 秀行	青木 昇 矢口 正夫 平野 哲治	青木 昇 大森 秀行 藤田 善実
大 里	◎久郷 浩 檜山 徳夫 古家 信夫 名畑目 茂	入江 一志 (総括)	久郷 浩 古家 信夫 檜山 徳夫	○古家 信夫 小浜 克巳 玉造 良一	久郷 芳晴 名畑目 茂 蝶良 博幸
小 崎	齋藤 敏夫 平野 正晴		齋藤 浩二 久郷 道泰 平野 正晴	平野 正晴 齋藤 敏夫 関 健一	久郷 道泰 阿久津忠一 齋藤 浩二
森 田	北條 正直 山崎 里美 山田 清	大鐘 直平 (員外)	山崎 里美 北條 正直 岡本 定	増子 謙一 加藤 廣 中村 東	○山田 清 伊澤 和一 中田 義昭
合 計	12 名	2 名	12 名	12 名	12 名
※ ◎印は理事長となります。			※ ○印は委員長となります。		



<http://aranan-tochikai.tcgmidori.net/>

 **水士里ネット 荒川南部**

〒321-0517 栃木県那須烏山市東原68-5

TEL 0287-88-7599 / FAX 0287-88-9728

ホームページには、当土地改良区の各種情報、組合員資格得喪通知、施設使用承認申請書・契約書（排水施設）等の用紙が取得できるほか、土地改良区及び地域保全会の新着情報（荒南だより「どじょっこ」等）を見ることができます。